

# 【 会 議 録 】( 概 要 )

日時:平成 20 年 7 月 11 日 ( 金 ) 19:00 ~ 21:30

会議名	越谷市自治基本条例審議会 市民参画プロジェクトチーム 幹事会 第 5 回会議	場所	越谷市役所第二庁舎 5 階 研修室 1・2
件名 議題	1 開会 2 協議事項 ( 1 ) 市民参画促進活動実施要領 ( 修正案 ) について 主な修正点 ・表 1 「地区住民を対象とした基本プログラム」のプレイベントを削除し、質疑応答の時間を 30 分から 60 分に拡大 ・「5 役割分担」を追加 ・各地区住民を対象とした懇談会の開催時期の終期を 9 月上旬から 9 月下旬へ変更 ・各種団体に市民活動団体室利用登録団体と委員推薦団体を追加 ・一般市民を対象とした懇談会の周知方法に小中学校教員への案内を追加 ・一般市民を対象とした懇談会の開催時期に第 2 回を追加 ( 2 ) 条例の概要説明について ( 3 ) その他 3 閉会		
資料等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
出席者	<b>出席委員</b> 高橋幹事長、櫻井 ( 隆 ) 副幹事長、長澤副幹事長、田部井委員、山口委員、伊東委員 加藤委員、樋口委員 ( 8 名 ) <b>欠席者</b> 飯島委員 ( 1 名 ) <b>事務局</b> 中山企画課副主幹、水口同主事、斉藤同主事 ( 3 名 ) 支援者 : 特定非営利活動法人越谷 N P O センター ( 2 名 ) <b>傍聴者</b> なし		
内 容	別紙    主な意見等のとおり		
合意・決定事項等 ・「地区住民を対象とした基本プログラム」のプレイベントを削除し、質疑応答の時間を 30 分から 60 分に拡大することとした。 ・各地区住民を対象とした懇談会の開催時期の終期を 9 月上旬から 9 月下旬へ変更することとした。 ・各種団体に市民活動団体室利用登録団体と委員推薦団体を追加することとした。( 委員推薦団体 越谷法人会、埼玉経済同友会、埼玉土建越谷支部、医療生協さいたま越谷支部、越谷市教職員組合、まちアートプロジェクト、生活クラブ生協越谷支部、リサイクル・café こぶくろワーカーズコレクティブ、民主市政をめざす越谷市民の会、越谷養護学校高等部、越谷西養護学校高等部 ) ・一般市民を対象とした懇談会の周知方法に小中学校教員への案内を追加することとした。 ・一般市民を対象とした懇談会の開催時期に第 2 回を追加することとした。 ・懇談会は、5 ~ 6 人程度のグループを編成して実施することとし、日程及びグループ編成については、都合を調整したうえで幹事長が指名することとした。 ・懇談会の各グループには、委員のほか企画課職員 2 人、N P O センター職員 2 人が参加することとし、懇談会全体の司会進行は、N P O センター職員が行い、その他のプログラム内容については委員が行うこととした。( パソコン操作、原稿の準備は事務局で対応 ) ・条例の概要説明で使用する映像を利用した説明 ( 紙芝居等 ) のシナリオについては、各委員からの意見を参考に有志の委員と N P O センターで再度検討することとした。 ・第 6 回会議を 7 月 2 4 日 ( 木 ) に開催することとした。			

## 主な意見等

(市民参画促進活動実施要領(修正案)について)

- ・委員から推薦のあった団体については、特定の会派や議員を応援する団体でなければ、懇談会の対象団体として問題ないと思う。  
懇談会の会場には、複数の団体が集まるので問題ないと思う。  
不相当とする基準がないので、委員から推薦のあった団体は、すべて対象とした方がよいと思う。
- ・各グループのリーダー、サブリーダーは、幹事会の幹事にこだわる必要はないと思う。
- ・条例の概要説明(紙芝居等)は、原稿があれば委員で出来ると思う。
- ・役割分担については、幹事に任せてもらう方がよいと思う。
- ・懇談会の参加者に骨子の説明をする際には、資料が必要だと思う。
- ・条例の概要説明(映像を利用した説明(紙芝居等))及び骨子の説明については、懇談会ごとのばらつきがあってはいけない。
- ・模擬懇談会(リハーサル)をした方が、よいと思う。

(条例の概要説明(映像を利用した説明(紙芝居等))について)

- ・全体的に文章が長いと思う。
- ・北越谷駅は駅前マンションの北限地ではないと思う。
- ・レイクタウン等の開発について、商工会などは、どのように考えているのか。(賛成とは限らない。)働く場所が出来て街が活性化するという考え方もある。
- ・特定の地区の内容が多いと思う。他の地区の住民は、不満を感じるのでは。
- ・東武伊勢崎線のバリアフリー化が進んでいるのは、北越谷駅までだと思う。「進みつつある」という表現が良いと思う。  
バリアフリー化のために尽力したのは障害者団体だけではないと思う。そのような活動をしている市民についても記述してほしい。
- ・財政問題(自主財源が少ない)ということについて、具体的な数字を入れると、そちらに注目が集まってしまうと思う。
- ・夕張市の例は、分かりやすいと思う。
- ・「協働」という言葉について、行政からの押し付けだと感じている市民が多くなっている。
- ・シナリオの構成(順番)に工夫が必要だと思う。
- ・市民団体、NPO法人などの自主的な活動を強調すべきだと思う。